２０１７年１０月１６日

関　係　各　位

北海道地域福祉学会
会 長　梶　　晴美

# 2017年度 北海道地域福祉学会 全道研究大会のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より本学会の事業につきましては、格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記全道研究大会を別紙開催要綱のとおり開催することとなりました。研究大会は北海道の地域福祉における研究交流を進める場として学会員並びに会員以外の方にもご案内しております。

つきましては、時節柄ご多忙のことと存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、研究大会における自由・実践活動発表につきましても、研究発表者の募集を行いますので、希望される方は別紙募集要綱を参照の上、11 月 13 日（月）までに参加お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

時節柄ご多忙のことと思いますがお誘いあわせの上、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

― 北海道の地域福祉を担う専門組織 ―

**北海道地域福祉学会**
**Hokkaido Association for Community Development**
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号
一般社団法人 Wellbe Design 内
TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451
E-mail：info@hacd.jp　　URL：http://www.hacd.jp
（事務局：篠原・佐藤・畠山）

# ２０１７年度 北海道地域福祉学会
# 全道研究大会 開催要綱

## 【大会テーマ】地域共生社会の実現に向けたコミュニティワーカーの専門性

これまで我が国の公的な福祉サービスは、高齢者・障害者・子どもといった対象者ごとに、典型的と考えられるニーズに対して専門的なサービスを提供することで、福祉施策の充実・発展に寄与してきた。しかし、介護保険法、障害者総合支援法、子ども・子育て支援新制度など、各制度の成熟化が進む一方で、人口減少、家族・地域社会の変容などにより、既存の縦割りのシステムには課題が生じているのが実態である。

こうした中、国では平成２８年７月、厚生労働大臣を本部長とした「我が事・丸ごと地域共生社会実現本部」を設置し、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、公的な福祉サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向けた方針と工程を取りまとめた。

地域包括ケアの深化や地域共生社会の実現が迫られる中、地域福祉の推進を目指すコミュニティワーカーの役割や機能、更には求められる専門性などについて今一度整理する必要性があると考え、本学会では「地域共生社会の実現に向けたコミュニティワーカーが持つ専門性」を大会テーマに掲げ、各方面の実践、課題と展望を学ぶ。

１．主　　催　　北海道地域福祉学会

２．共　　催　　日本地域福祉学会北海道部会

３．後　　援　　社会福祉法人北海道社会福祉協議会

４．と　　き　　２０１７年１１月１８日（土）10 時から 16 時 30 分まで

５．と こ ろ　　北星学園大学 第２研究棟地下１F （住所：札幌市厚別区大谷地西 2-3-1）

６．参 加 費　　学生：無料（院生除く）、会員：500 円、非会員：1,000 円（当日受付で申し受けます）
※会員区分は「北海道地域福祉学会員」若しくは「日本地域福祉学会員」となります

７．内　　容　　別紙、スケジュールのとおり

８．交 流 会　　研究大会終了後、会場付近にて交流会を開催します。参加を希望される方は参加申込書に必要事項を記入し、当日 4,000 円を事務局までお支払い願います。

９．参加申込　　研究発表・実践活動発表希望者・研究大会参加ご希望の方は、参加確認書に必要事項をご記入の上、**11 月 13 日（月）までに WEB 申込、Ｅメール、FAX にて**お申し込みください。

10. 申込先・事務局　北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目 7-28　一般社団法人 Wellbe Design 内
TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451
E-mail：info@hacd.jp　　URL：http://www.hacd.jp

## 【スケジュール】

| 時　間 | 内　容 |
|---|---|
| 09:30 | 受　付 |
| 10:00 | 自由研究発表・実践活動発表<br>別添の研究発表募集要綱により、学会員の研究発表を募集します。報告数に応じて会場・運営方法が変わりますので、当日受付において詳細をお伝えします。 |
| 12:00 | 昼食・休憩 |
| 13:00 | 開　会<br>基調講演『地域共生社会の構築と求められる専門職の姿』<br><講　　師><br>後藤　真一郎 氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官） |
| 14:30 | 休　憩 |
| 14:40 | シンポジウム『地域共生社会の実現に向けたコミュニティワーカーの専門性』<br><シンポジスト><br>伊藤　瑞恵 氏（京極町社会福祉協議会 共生型地域福祉拠点 Kyo-coco コーディネーター）<br>中梶慎太郎 氏（社会福祉法人ゆうゆう 企画事業部長）<br>飯山　明美 氏（本別町地域包括支援センター 所長）<br><コメンテーター><br>後藤真一郎 氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官）<br><コーディネーター><br>篠原　辰二　　（北海道地域福祉学会理事・一社ウェルビーデザイン理事長） |
| 16:30 | 閉　会 |
| 17:15 | 交流会 |

## 【交通アクセス】

**■北星学園大学までは・・・**

地下鉄大谷地駅１番出口より出て、左手陽だまりロード（サイクリングロード）を本学を目標に西へ徒歩５分

**■北星学園大学内の会場までは・・・**

会場は「第２研究棟（地下１F）」になります。北門からカバードウォークに入り右手建物が第２研究棟になります。当日は第２研究棟正面入り口に案内札をご用意いたします。

**■詳しくは北星学園大学ホームページをご確認ください**

http://www.hokusei.ac.jp/access/

# 2017 年度 北海道地域福祉学会
# 全道研究大会 参加申込書

| | | | |
|---|---|---|---|
| ふりがな | | 区分 | 学生（院生除く）・ 会　員 ・ 非会員<br>※いずれかに○をつけてください |
| 氏　　名 | | | |
| 所　　属 | | | |
| 役　　職 | | | |
| 連 絡 先 | 電話番号 | | |
| | Ｅメール | | |
| 参加形態 | □　自由研究発表・実践活動発表から参加する　　□　基調講演から参加する | | |
| 交 流 会 | □　参加する（参加費 4,000 円予定）　　□　参加できない | | |

※会員区分は「北海道地域福祉学会員」若しくは「日本地域福祉学会員」となります

**【発表申込】** 自由・実践活動発表を希望する場合は下記項目にご記入ください。

| | |
|---|---|
| 発 表 分 野 | □ 自由研究発表　　□ 実践活動発表　（どちらかにチェック） |
| 発表テーマ | |
| 発　表　者<br>共同発表者 | 発表者　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿　会員番号＿＿＿＿＿＿<br>（共同）氏名＿＿＿＿＿＿＿＿　会員番号＿＿＿＿＿＿<br>（共同）氏名＿＿＿＿＿＿＿＿　会員番号＿＿＿＿＿＿<br>（共同）氏名＿＿＿＿＿＿＿＿　会員番号＿＿＿＿＿＿<br>（共同）氏名＿＿＿＿＿＿＿＿　会員番号＿＿＿＿＿＿ |

| | |
|---|---|
| 通 信 欄 | ※事務局への連絡事項等がありましたらご記入ください。 |

申込先・事務局　北海道地域福祉学会事務局（篠原・佐藤・畠山）
〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目７番２８号　一般社団法人 Wellbe Design 内
TEL：011-801-7450　FAX：011-801-7451　E-mail：info@hacd.jp　URL：http://www.hacd.jp

**※11 月 13 日（月）までに WEB 申込、Ｅメール、FAX にてお申し込みください。**